

モンゴル国最高裁判所裁判官・民事部長等の公調委来訪について

公害等調整委員会事務局



(左から Sukhtumur Sanchir 裁判所評議会事務局裁判所行政指導局長、Enebish Batmunkh バヤンゾルフ区ほか民事第一審裁判所事務局長、富越和厚公害等調整委員会委員長、遠山敦士公害等調整委員会事務局審査官、大越諭公害等調整委員会事務局総務課課長補佐)

平成 27 年 10 月 29 日（木）、モンゴル国最高裁判所裁判官・民事部長等が、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施するモンゴル法整備支援の一環として、公害等調整委員会（公調委）を来訪され、我が国の公害紛争処理制度についての研修に参加しました。

当日は、富越公調委委員長からの歓迎の挨拶の後、公調委事務局から、公害紛争処理制度及び公害紛争処理の審理手続について説明を行ったほか、我が国における公害紛争と民事訴訟・民事調停の差異や、公害紛争処理制度における手続の効力、公調委における調停事件の処理の流れ等について活発な質疑応答が行われました。

我が国の公害紛争処理制度は、昭和 45 年に創設されて以降、産業や国民のライフスタイル等の変化に対応しながら、多くの公害事件を解決に導いてきました。その過程で得られた様々な知見は、公害問題のみならず、他国における紛争解決の一助ともなりうると考えられます。公調委は、引き続き諸外国との交流を続けてまいります。